

中井町都市マスタープランの改定に対する意見等及び町の考え方について

中井町都市マスタープラン（素案）に対する意見の募集を行った結果、概要は次のとおりです。

- 1 意見の募集 令和4年10月3日（月）～令和4年10月23日（日）【21日間】
- 2 素案の公表方法 (1) 町公共施設（まち整備課、農村環境改善センター、井ノ口公民館、境コミュニティセンター）における閲覧
(2) 町ホームページへの掲載
- 3 意見の提出方法 郵送、ファクシミリ、電子メール、オンラインフォーム及び持参
- 4 意見等の提出者数 1人
- 5 意見等の提出件数 1件
- 6 意見等の内容及び対応等 別表のとおり

※ 別表中の対応区分の内容は下表のとおり

A	意見の趣旨等を都市マスタープラン（素案）に反映させるもの
B	意見の趣旨等はすでに都市マスタープラン（素案）に反映されていると考えられるもの
C	意見の趣旨等を都市マスタープラン（素案）に反映することは困難だが、参考とさせていただくもの
D	内容に関する感想等その他のもの

問合せ先

〔 中井町まち整備課
電話 0465-81-3901（直通） 〕

番号	該当ページ及び項目	意見等	意見に対する考え方	対応
1	P51 (1)安全・安心のまちづくりの基本方針	<p>安全・安心のまちづくり基本方針に賛同し、関連情報を提供します。</p> <p>誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりには、近年、激甚化・頻発化する自然災害に対応するレジリエンス性が求められます。エネルギー（ライフライン）については、安全性や多重化、災害発生時における早期の復旧が重要となります。都市ガスは、近年の地震・風水害において供給に支障をきたすことが少なく、強靱性の高いエネルギーインフラと言えます。また、自然災害による停電被害が広域化していますが、利用者側の対策としても、エネルギー源の多様化・多重化・分散型システム等を組み合わせることが重要となります。中井町には、現時点では都市ガス導管の整備があまり進んでいませんが、レジリエンス性の高い都市ガス導管を利用して、エネルギー源の多重化を進めることが必要と考えます。町施設の新築、改築、改修等の際には、都市ガス供給の可能性についてもご検討ください。</p>	<p>基本方針 5-5-2：「災害に対して安全な市街地環境の形成」に掲げる災害発生時の被害の低減、円滑な避難・復旧活動を支えるインフラの確保においては、エネルギー源の多重化を進めることも有効であると理解しております。今後の都市ガス導管の整備進捗によっては、インフラ確保の手立ての一つとして検討させていただきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	C